

令和5年度「市町村の特色ある教育を支援する教員配置事業」実施市町村一覧

市町村	テーマ	市町村	公募分野	概要	求める教師像	公募する教員数		
						小	中	
東信	1	小諸市	◆「一校一国交流プロジェクト(仮称)」を立ち上げ、ICTを活用し海外の子どもたちと積極的に交流を図りたい！					
			英語	市で6名のALTを直接雇用し、小諸市カリキュラムに基づき小1から中3まで一貫した英語教育を実施。今後「一校一国交流プロジェクト(仮称)」を立ち上げ、ICT機器を積極的に活用しながら英語を学ぶ喜びや意義を実感できるようにしていく。	(小)中英免を有し、新たな英語教育の実践に積極的に取り組む者。(中)英語で授業を進める力量を有し、小中連携を視野に小諸市カリキュラムを積極的に推進する能力を有する者。	若干名		
	2	小諸市	◆「音楽のまち・こもろ」として音楽があふれる街づくりを目指したい！					
			音楽	作曲コンクールを開催する等、全市を上げて音楽があふれ音楽に親しまちづくり「音楽のまち・こもろ」を推進。5年生の「生演奏の音楽に触れる体験授業」や、各校の裁量で合唱や吹奏楽等著名な講師を招聘し、児童生徒及び教員に対する指導も実施。	小諸市の音楽教育の環境や具体的な取組を理解し、子どもたちと共に歩み、努力することを惜しまない情熱のある者。	若干名		
	2	佐久市	◆急激な社会変化とグローバル化に対応した教育を推進したい！					
			英語教育	市で配置した英語担当指導主事とともに、小中でCAN-DOリストやパフォーマンステスト評価を共有し、小中で一貫に英語教育を推進する。	・小学校の英語教育をよく理解しており、それを生かした授業を積極的に公開できる者。・中学校区内の小中連携を推進していこうとする意欲のある者。	1		
	3	佐久市	◆問題解決学習のエキスパート教科の一つである理科の授業づくりを充実させたい！					
			理科教育	「自ら問題を見出し、問題解決のプロセスを歩む」理科の授業づくりを充実させる。目を輝かせて目の前の事象に関わる子ども、疑問や問いを持ち、自分事として課題に主体的に取り組み解決していこうとする子どもを育成する。	・理科教育に関して専門的知識と技能が豊富である者。・日常の授業を意欲的に公開し、他の教員からの相談に応じられる者。	1		
	3	御代田町	◆地域のもの・ひと・ことと触れ合う「みよた学」を充実させたい！					
			総合的な学習の時間 (教科横断的、総合的、探求的な学び)	御代田町の自然や地形、歴史や文化財、産業や交通、浅間山とのかかわりや火山防災等について、テキストを基に教科横断的・総合的・探求的に学ぶ。思考力・判断力・表現力、コミュニケーション力を養い、郷土に対する愛着心や誇りを育てる。	地域の方々と交わり、探求的・体験的に学ぶことが好きな者。	2		1
4	軽井沢町	◆「国際親善文化観光都市」である軽井沢町にふさわしい、国際感覚あふれる人材を育てたい！						
		小学校英語教育	本町に開設された国際高校「UWC ISAK JAPAN」との交流、町内3小学校の足並みをそろえた教育、小中の児童生徒の交流を推進。体験的、実践的な学習により、異文化の人々や外国人とのコミュニケーションを楽しめるような前向きな姿勢を育てる。	・小または中英免を有し、小において英語専科として勤められる者。・英語専科として主体的・対話的で深い学びの風を吹き込み、活力のある外国語教育を実現しようとする意欲のある者。	1			
5	上田市	◆軽井沢風越学園を含めた町内の小中高が連携し、新たな実践を積み上げたい！						
		軽井沢の特色を生かした町内5校連携の推進	教師が自律的に学び合うために町内小中5校が連携をし、合同研修会をスタートさせた。「探究的な学び」の実践を共有したり、「自由進度学習」の実践を学び合ったりして、子どもの主体的な学びの実現を図る。また教師のつながりを広げ、持続可能なものに発展させる。	・学級担任経験があり、町内の小・中学校に勤務できる者。・授業改善の推進リーダーとなって実践・公開する意欲のある者。	4			
6	上田市	◆すべての子どもが持てる力を最大限に発揮し、共に学び合うインクルーシブな教育を目指します！						
		特別支援教育・インクルーシブ教育の推進	授業のユニバーサルデザイン化の推進とともに、特別支援教育に対する理解を深め、個の学びの充実を図る。また、MIMの実践をさらに推進する。	・個の特性や課題に応じた支援・指導やMIM等、市の特別支援教育の推進リーダーとなり得る者。・諸検査(WISC検査)及び教育相談等を行うことのできる者。	1			
6	諏訪市	◆ICT機器を効果的に活用し、授業改善を推進できる方をお待ちしています！						
		ICTを活用した教育の推進	ICT機器(タブレット)活用に係る研修の企画運営、モデル授業の実践等により、教員の授業力や指導力を高め、子どもにとってわかりやすい授業、能力・特性に応じた学びや理解を深める授業を推進する。	ICT活用研修の企画・開催、具体的な活用場面を提案するモデル授業の実践・公開をし、GIGAスクール構想を推進するリーダーとなり得る者。	1			
6	諏訪市	◆地域の特色を生かして、子どもの成長を支援する小中一貫教育を充実させたい！						
		小中一貫教育の教育課程の編成、「魅力ある学びのまちづくり」に向かうコミュニティスクールの創造	現在、小中学校を再編3つの地域に将来それぞれ小中一貫教育学校を造る「未来創造ゆめスクールプラン」を進めている。その中で児童生徒一人ひとりの「社会的自立」を育む令和の新たな学校創造の実現を図りたい。	・南部地区における分離型小中一貫教育に関心を持ち、学校づくりの一員として学ぶ強い意欲のある者。・カリキュラムや授業のあり方を学び合いながら、新しい時代の教育に取り組む意欲がある者。	1			

	市町村	テーマ	市町村	公募分野	概要	求める教師像	公募する教員数		
							小	中	
南信	7	11	茅野市	◆施設一体型に生まれ変わる永明小・中学校…小・中の垣根を超えた教育課程のあり方を検討したい！			・子どもの目線を大事に考え、学校づくりを子どもの立場からも俯瞰できるような視点を有している者。・小中両免を所有しているもの。中においては数学の免許所有者。	1	1
				施設一体型の小中一貫教育の推進	1.目指す児童生徒像・ランドデザインの明確化…小中間の教育課程のなだらかなつながりを構築する。2.「地域の学校」としての位置付けの強化…両校のコミュニティー・スクールの見直し等 3.小中の垣根を超えた教育課程のあり方検討				
	8	13	辰野町	◆市教委に設置したICTサポートセンターと学校現場とをつなげたい！			ICTに関するある程度の専門性を有している者。日々の授業を充実させたいという教科指導に意欲のある者。	1	
				理科	町内小学校に、県費・町費の理科専科教員を配置。この中で互いに連携して教材研究や授業改善を図り、より専門的で、児童が直接体験できる感動する授業を進める。				
	9	14	箕輪町	◆「教育DX推進」による授業改善の取組を共有・統合して「箕輪モデル」の基盤づくりを進めます！			・これまでの取組をさらに進め、1人1台PCの活用を中心となって研究できる知識・技能と意欲がある者。・親身になって町内各校の取組をサポートできるコミュニケーション能力を有した者。	1	1
				教育DX推進による「子ども主体の授業」づくりのための研究	これまで積み上げてきた「わかる授業づくりのためのICT機器の活用」をさらに進め、町内全小中学校に導入された1人1台PC(Chromebook)を活用し、主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善に基づく「箕輪モデル」を構築する。				
	10	15	飯田市	◆小中連携・一貫教育のさらなる発展を推進したい！			・本市の教育ビジョンにむけ、各中学校区で推進している小中連携・一貫教育に取り組んでいこうとする意志のある者。	若干名	
				小中連携・一貫教育の推進	第2次飯田市教育振興基本計画「教育ビジョン」(地育力による未来をひらく心豊かな人づくり)を目指している。また、様々な教育的課題を解決するために、9つの中学校区で義務教育9年間を通じた「小中連携・一貫教育」を展開している。				
	11	16	松川町	◆「松川町学園化構想」を立ち上げ、松川町ならではの教育を推進します！			・町独自のスタートカリキュラムを実践し、低学年全体をリードできる中堅の者。・中学校の教育課程に精通し、小学校の教科担任制の導入について計画実践できる中堅の者。	2	
				保小中一貫教育の推進	R3年度より5保育園、2小学校、1中学校を1つの学園として、一貫性のある教育の実現を目指している。小学校におけるスタートカリキュラム、教科担任制の導入等スムーズな接続を通して「小1プロブレム」「中1ギャップ」の解消を図る。				
12	17	松本市	◆「あさひ分校」の認知を広げ、専門的な知識や経験を活かした教育・支援を充実させたい！			・対応困難な子どもに対し、その状況をよく理解・分析し粘り強く支援できる者。・必要なスキル(SST、カウンセリング等)を身につけている者(学ぶ意欲のある者)。・複数免許所有者が好ましい。	1~2		
			児童心理治療施設併設「あさひ分校」の教育力向上	「あさひ分校」は自覚障学級のみで構成され、岡田小、女鳥羽中の分校として設置。様々な心理的要因により不適応を起こしている子どもたち個々の課題を総合環境療法により軽減させていくことで、集団生活・学習に参加できるようにすることを目指す。					
	18	松本市	◆児童自立支援施設「波田学院」に入所している子どもの情緒の安定と生活改善を図りたい！			・個々の特性・成育歴・家庭環境等を理解・分析し、自立した学校生活・社会生活を送ることができるよう粘り強く支援できる者。・社会性・協調性に長けた者。・複数免許所有者。	1~2		
			「松原分校」での学校教育活動の推進	様々な要因を背景に情緒的安定を失い、そのままの環境では自立が難しい生徒を受け入れ、広範囲に亘る支援を行って「波田学院」。そこに併設された波田中学校松原分校では、生徒との信頼関係を基盤に学習態度の確立、社会適応力の増進を図っている。					
	19	松本市	◆奈川小中・安曇小中・大野川小中で少人数を生かした学習を充実させたい！			・小中の免許を有し小中連携指導、ICT機器の活用に興味のある者。・教材研究、地域の方々との交流を積極的にできる者。・子どもと向き合い一緒に悩み、考え、解決していこうとする者。	3		
自然豊かな山間地小中併設小規模校の特色を生かした教育			少人数学習や異年齢・他校交流学习における様々な授業形態に有効なICT活用を推進する。また、小中連携を通じた児童生徒理解の充実と業務改善や「ふるさと学習」を中核としたキャリア教育・探究的な学びを推進する。						
13	20	塩尻市	◆義務教育学校となった新体制で、檜川小中学校の特色のある教育を推進したい！			・小免及び技術免を有する者。他学年とも連携し、横断的な活動を積極的に進めることができる者。地域と連携を進める上で、情熱をもってコーディネートにあたる意欲がある者。	義務教育学校 1		
ものづくりは人づくり 義務教育学校で伝統産業(漆器)を核とした人づくり	檜川小中学校では、伝統産業である漆器に係る学びを教育活動に位置付け、地域の方々、商工会議所等と連携してきている。義務教育学校で、カリキュラムマネジメントを確立し、技・家や総合的な学習の時間で特色ある教育を推進する。								

	市町村	テーマ	市町村	公募分野	概要	求める教師像	公募する教員数				
							小	中			
中信	14	21	筑北村	◆「ふるさと学習」を通して地域と共にある学校、学校を核とした地域づくりに取り組みたい！						1	1
				「ふるさと学習」を中心に、地域とともにある学校、学校を核とした地域づくりの推進	村の総合戦略に「子育て・教育環境抜群！自給自足ができるちよどいい村」を掲げ、保小中合同の学校運営協議会を立ち上げ活動に着手。学校では、これまでの「ふるさと学習」の成果を踏まえ保小中12年間のカリキュラムを作成し学校の枠を超えた学びを推進。	・地域とともにある学校、学校を核とした地域づくりを推進出来る者。 ・教科等横断的・学校横断的な視点にたった地域カリキュラム・マネジメントの実践ができる者。保・小・中の連携を推進できる者。					
		◆ICTを活用し「個別最適化の学び」と「協働的な学び」を推進したい！						1	1		
		ICTを活用した「個別最適化された授業」「子ども主体のわかる授業」の推進と学力向上		どの子どももわかる授業を目指し、小学校では、保育園で培った資質・能力を基盤に「子ども主体のわかる授業」、中学校では、通常学級においてICTを活用し「主体的・粘り強く」追求する学習を推進。小中連携して村の未来を切り拓くための資質・能力を育成する。	ICTを活用し「個別最適な学び」を進め、「協働的な学び」と関連し合い「深い学び」を創り出し、学力を向上させる授業研究を保・小・中連携して推進できる者。						
	15	23	安曇野市	◆協働的な学びによる質の高い授業の充実と協働的活動を支える学級づくりを推進したい！						若干名	
				協働的な学びの充実と小中一貫教育の推進	ひと・もの・ことのかかわりの中で自ら課題を設定し、他者との対話を重ねて多様な考えに触れ、見方・考え方を磨きながら課題解決に向かうといった探究の過程を大切に、質の高い協働的な学びの充実。	・一人一人の子どもの学びの可能性を見出し、共に学ぶ喜びを広げたいと願う者。 ・探究的で協働的な学びの充実に向かう授業改善に関心・意欲のある者。 ・学びの小中連携に積極的に取り組む者。					
	◆ICT機器や学習用クラウドの有効活用を進め、協働的で探究的な学びの充実を図りたい！						若干名				
	ICT教育の推進	1人1台端末と学習用クラウドの利点を生かし、一斉学習、個別学習、協働学習などを組み合わせ、児童生徒の学びづらさや困り感などに着目した「学びの転換」を図り、子どもたちが、個に応じて主体的に探究する学びを推進する。		・ICT機器の利活用について広い見識と技能をもち授業実践を重ねている者。 ・連携・協働の姿勢を大切に、市ICT教育推進委員として推進できる者。							
	16	25	大町市	◆令和5年度開校の八坂小中学校(義務教育学校)で八坂オリジナルな教育を創造したい！						1 前期課程	
				施設分離型小中一貫校(令和5年度開校)教育の推進～教科横断的カリキュラム作成及びICT教育の推進～	「学び合いの里 八坂」にR5年度開校する八坂小中学校において、発達段階に配慮したカリキュラムを開発して学校づくりを行うと共に、ICTによる学び合いを軸とする授業づくりを通して9年間の学びをつなげる。	・学校の特色及び重点を理解し、課題解決に向かってより主体的・組織的に取り組むマネジメント力のある者。 ・主要な校務分掌主任を担い、若手教員への指導・助言ができる者。					
◆令和5年度開校の新中学校で教育の質的転換と協働的な学びを軸とした授業の質的改善を図りたい！											
27	26	大町市	「よりよい学校づくりを通してよりよい社会を創る」理念の実現を目指すカリキュラム・マネジメント	社会に開かれた教育課程により教育の質的転換と協働の学びを軸とした授業により授業の質的改善をはかり、生涯にわたって学び続ける自立した学び手を育てる学校づくりを進める。	・自主的・自律的に日常的な研修を進め、協働の学びを軸として授業力を向上させることができる者。 ・子どもと地域住民の交流を支援することができる者。	若干名					
			理科教育における「協働の学び」の推進	ICT機器や豊かな地域教材を活用した理科教育を展開し、授業における実験や観察の学習活動を、「協働の学び」の対話活動に結びつけて、一人ひとりの児童が自らの考えを深め合える質の高い授業づくりを目指す。	・理科の専門知識(できれば免許)を持っている者。ICT機器を活用し、「協働の学び」について理解し、進んで授業を公開するなどして、小学校理科の授業改善に意欲のある者。						
17	28	池田町	◆子どもの障がいを理解してすべての子どもの学びの環境を整え、インクルーシブ教育を進めたい！						若干名		
			特別支援教育の充実とインクルーシブ教育の推進	特別支援学級に在籍している子どもが、やがて通常学級で学べることを願って日々の支援を計画的に行っていく。また通常学級に在籍する判定を受けている子への合理的配慮を充実させて、多様性を認めながら共に学ぶことができる温かい学級づくりを目指す。	・特別支援教育についての専門性が高く、インクルーシブ教育への理解や関心が高い者。 ・保護者と信頼関係が築け適切な方向性を提案できる者。						
18	29	千曲市	◆「ICTを活用した授業づくり」「校務の情報化」この2つを推進したい！						2		
			ICTを活用した学校づくりの推進	1.「ICT活用授業モデル校」を位置付け、授業での教育クラウドを活用した授業づくりを推進する。2.C4thやGoogle foams等を活用し、教員の働き方改革を視野に入れ、各校における公務の情報化を推進する。	・ICTについての知識と技能を持ち、それらを活用した授業実践があり、情報教育に高い意欲を持つ者。 ・児童生徒はもちろん、同僚や教委事務局とも良好な関係性を築き事業を推進できる者。						
			◆2027年度の国体長野県開催に向け、ハンドボール指導を充実させたい！								
30	30	千曲市	小中学校におけるハンドボール指導の充実	千曲市ではハンドボールを小中での授業や部活動等に位置付け脈々と実施。児童生徒・保護者・地域のニーズに応えながら、競技を通じて市教育大綱で示した「知・徳・体の調和がとれた『輝きたくましい子ども』をみんなで育みます」の具現化に努める。	・ハンドボールの競技経験または小中での指導経験があり、ハンドボール指導に高い意欲を持つ者。 ・国体開催に向け様々な方と連携・協働して活動できる者。	2					
			◆不登校の児童生徒の視点に立った、学校づくり、授業改善に努めたい！								
31	31	千曲市	不登校児童生徒への支援の充実	すべての児童生徒にとって居場所・生きがい・存在感のある学校づくり、授業づくりを推進する。千曲市版(仮称)「子どもと親の支援員」と連携し、学びの継続にかかわる支援方法を検討し、実践する。	・一人一人の児童生徒に居場所・生きがい、存在感のある学校づくりや個の状況に応じた授業づくり等の指導・支援に意欲をもって取り組む者。周囲の学校、市町村教委等と協力・連携できる者。	2					

市町村	テーマ	市町村	公募分野	概要	求める教師像	公募する教員数			
						小	中		
北信	19	32	須坂市	◆ユニバーサルデザインや合理的配慮の提供を前提とする学級経営・授業づくりを推進したい！	一人ひとりの可能性を伸ばすインクルーシブ教育の充実(特別支援教育)	学校体制の中での共生に向けた具体的な支援や園小接続をもとに不応を生まないための支援体制の推進。授業のユニバーサルデザイン化や教室環境の整備、一人一人に応じた指導・支援につながる多様指導モデルMIMを実践する。	・特別支援教育についての専門性が高く、実践力がある者。インクルーシブ教育を実践しており、個に応じた学びのあり方等を学校・地域の中核として連携・推進していける者。	1	
				◆「学び合い」によってどの子どもも友達と安心して主体的に学ぶ学習環境を整え、学力向上に努めたい！	どの子どもも安心して授業に臨める「学び合い」の授業づくりの推進	「学び合い」や「信州型UD」を根拠に据えた授業改善に努め、感じ・考え・判断し・表現する協働の学びを進める。「学び合い」による授業改善を各学校間で連携し、情報交換しながら学力向上に努める。	・「学び合い」の授業づくりの経験を有し意欲的に取り組める者。 ・「学び合い」の場を設定した授業実践を行い、市内の他校に発信できる者。		1
	20	34	中野市	◆ICT端末を活用した探究的な学びの充実を図りたい！	効果的な活用と探究的な学びの実現を図るICT教育の推進	個別学習や協働学習及び家庭と学校をつなぐ学習等授業形態が多様化している。全体学習やグループ学習の場でクラウドによる同時共同編集等を活用しながら情報を共有したり学びを深めたりする学習を進める。	・中学校におけるICT端末を活用した授業づくりに関心と意欲のある者。 ・ICTを活用して「学び合い」の場を設定した授業実践を行い、自校や市内の他校に発信できる者。		1
				◆インクルーシブな教育へと発展していく特別支援教育の充実を図りたい！	個の特性に応じた指導の向上を図る特別支援教育の推進	不登校傾向、学びづらさ・関わりづらさを抱えている子どもの視点に立ち授業づくりや学級づくりを進める。アドバイザー的な存在として、自校はもとより他校へも児童生徒理解を基に、個の特性に応じた指導の向上を図る。	・特別支援教育に見識があり、校内で特別支援教育の中心になって授業や研修を推進し、他校にも広げられる者。		1
	21	36	野沢温泉村	◆将来のスキー産業を担う人材を育成したい！	スキー教育	スキーの聖地、スキー産業の先進地としてこれまで16名ものオリンピックを輩出した野沢温泉村。小中の教育課程に「スキー科」を位置付け、生涯にわたってスキーに親しむ子どもの育成に取り組むと共に、競技スキーを志す児童生徒の育成にも努める。	・小中学生に対するスキー教育に関心があり、当村の子どもと共にスキーの素晴らしさや楽しさを味わいたいという思いが強い、情熱のある者。 ・スキーを通して地域の方々と交流できる者。		1~2
				◆英語を通して、コミュニケーション能力の向上と豊かな国際感覚を備えた人材を育成したい！	小学校英語教育	地域の急速なグローバル化に対応し「野沢温泉村幼保小中一貫教育・高校連携教育」野沢温泉学園を開園。幼児期から一貫して「未来の村を担う人材育成教育」に取り組んでいる。特に英語教育は、課題解決型英語学習カリキュラムを作成して実践中。	・何と言っても英語が大好きで、小学校の子ども達との楽しい英語教室づくりに夢とロマンを抱いている者。 ・他の職員と学び合い、村の未来を担う子供たちの英語教育に専念できる者。	1	
	22	38	山ノ内町	◆ESD(Education for Sustainable Development)活動をさらに充実・発展させたい！	探究的・体験的な学習によるESDの推進	町内全小中学校は、ESDの推進拠点であるユネスコスクールに登録し、SDGsの達成に向けたESDに取り組んでいる。特に志賀高原ユネスコエコパークや地域の観光・農業・人材に学ぶ体験活動を重視し、批判的思考力や問題解決能力等の育成を図っている。	・ESD、SDGsについて学び、理念や目標について理解し、学校教育の中で実践していきたいという意欲を持っている者。 ・探究的、体験的な学習活動を展開し、子どもとともに学ぶ姿勢がある者。	1	
				◆栄村らしい「ふるさと観」を育てる教育を推進したい！	個を中心とした少人数教育および「ふるさと観」育成の推進	一律・一斉を排除し、効率性を求めず、「個」を中心とした学びの充実を図る。少人数教育をふまえた「教えない教育」「揃えない教育」の実現と「ふるさと学習」の推進。	・子ども主体の「個」を大切に授業を展開してみたいと考えている熱い思いのある者。体験を通して、地域の方と関わりながらふるさと学習を積極的に推進できる者。	1	
	24	40	飯山市	◆飯山市の子どものために、「表現力」を高める授業をともに創りませんか！	小学校学力向上(国語科または算数科)	「個別最適な学び」「協働的な学び」を通して、深い学びを生み出す「シェアリング」の研究を推進する。特に「表現力を高める授業づくり」についての提案、及び総合学力調査の結果を授業に生かす方法を検討する。	・意欲的に子どもたちの学習に関わり、ともに楽しく学ぼうとする者。 ・総合学力調査の結果分析に意欲的に取り組み、その結果を授業づくりに生かそうとする者。	1	
				◆飯山市のICTを活用した授業づくり推進のリーダーとして活躍してみませんか！	ICTを活用した授業改善	「個別最適な学び」「協働的な学習」に関わる授業改善にICTを生かす提案をする。また、電子黒板、デジタル教科書の活用方法と児童のプレゼンテーション力等、表現力を向上させる手立てを提案する。	・意欲的に授業づくりに取り組み、共に楽しく学ぼうとする者。 ・ICTを生かした授業改善に意欲的な者。 ・ICTを使う学習のよさや楽しさを提案する研修を企画できる者。	1	
		42	◆飯山市の中学生の英語力を伸ばし、新しい英語授業の方向を提案しよう！	中学校英語教育	中学校英語科に小学校外国語科の「聞く・話す」に関わる言語活動のよさや特徴を授業に取り入れ、楽しい授業づくりをするとともに、市独自の総合学力調査やGTECの結果分析を生かして授業改善を図る。	・意欲的に子どもの英語学習に関わり、共に楽しく英語を学ぼうとする者。 ・授業改善に積極的に取り組み、市内中学校のリーダーとして活躍できる者。 ・小中での英語経験者が望ましい。		1	

市町村	テーマ	市町村	公募分野	概要	求める教師像	公募する教員数						
						小	中					
25	43	長野市	◆長野市の子ども「自学自習の資質能力」を伸ばしたい！			全ての子どもたちの「自学自習の資質能力」の伸張を支援するため、これまでの各校の取組を尊重しながら、児童生徒を取り巻く多様な教育課題の解決を図るための推進役となる者。		1				
			全ての子どもたちの「自学自習の資質能力」の伸張を支援する「しなのきプラン」の推進	本市学校教育の基本計画である「しなのきプラン」に基づき、これまで知・徳・体をバランスよく培うという点で一定の成果を上げた。今年度は「自学自習の資質能力」の伸張を支援するための取組と効果検証を行い、有効性を見極める。								
			◆小中連携した取組により、英語の学力を高めたい！						小学校外国語活動、英語	英語の学力向上を図り、ALTと共に子どもが意欲的に取り組む授業づくり、小中連携や研修方法についての研究・実践を通し、中学卒業時の英検3級取得を目指す。	・対話練習など実践的な指導のできる知識を持った者。 ・教材研究をしてレベルに合った教材の整備ができる者。	1
			◆ICT機器、デジタル教科書を有効活用し、子どもたちが意欲的に学習できる授業づくりを目指したい！									
26	44	小川村	◆ICT機器、デジタル教科書を有効活用し、子どもたちが意欲的に学習できる授業づくりを目指したい！			ICTを活用した教育の推進	ICTを活用した授業の推進により、児童生徒にとって分かりやすい授業づくり、教職員のスキル向上を図る。(一人一台端末の活用、指導用・学習者用デジタル教科書の活用)	・ICT活用による授業改善について関心、意欲のある者。 ・率先してICT活用を実践し、他の教職員など学校全体の推進に取り組める者。	1			
			◆義務教育期の子ども「成長を9年間で捉え、発達段階に応じた指導を実践したい！									
27	46	信濃町	◆義務教育期の子ども「成長を9年間で捉え、発達段階に応じた指導を実践したい！			義務教育学校による小中一貫教育の推進	9年間を通じて、地域を学習材にした「ふるさと学習」等を実施。初等部では、担任と学習指導員のTT指導により基本的な学習習慣や人間関係力を培う。高等部では、教科担任制による専門的な学びを通して、主体的な追究力や進路を切り開く力を培う。	・小中の両免許を有する者。・義務教育学校としての新たな学校文化を創造できる者。・特に、算数数学、理科、英語教育の推進やICT機器の利活用に情熱と意欲のある者。	義務教育学校 若干名			
			◆義務教育期の子ども「成長を9年間で捉え、発達段階に応じた指導を実践したい！									

※「公募分野」は、市町村が地域の特色ある教育をもとに独自で設定したものです。